



春日井ロータリークラブ 2013~2014 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリアンとして世界・地域に奉仕しよう

市民がウォーキングや散歩の折りに、それぞれの故郷を思い出し、自然や緑を大切にする心の糧となるよう、全国ロータリークラブの協力により、各地の県木・市木60余本を植樹しました。
(春日井ロータリークラブ創立25周年記念事業 1994年4月)



(仮称)総合保健センター
※イメージ図



落合公園体育館

会 長：屋嘉比良夫
副 会 長：大橋 完一
副 会 長：太田 弘道
幹 事：加藤久仁明
会報委員長：近藤 太門

例 会 日：金曜日 12:30~13:30
例 会 場：ホテルプラザ勝川
事 務 局：春日井市鳥居松5-45
T E L：(0568)81-8498
F A X：(0568)82-0265
E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

ロータリーの森の桜

本日のプログラム

- ・点 鐘 伊藤 純君
- ・ROTARY SONG「われら日本のロータリアン」 屋嘉比良夫君
- ・今月の歌 「故郷の空」
- ・ビジター紹介 屋嘉比良夫君
- ・食事・歓談
- ・委員会報告
- ・会長挨拶 屋嘉比良夫君
- ・卓 話 山田 治君 場々大刀雄君
- ・幹事報告 加藤久仁明君
- ・点 鐘 屋嘉比良夫君

今月の歌

故郷の空

夕空はれて あきかぜふき
つきかけ落ちて 鈴虫なく
おもえは遠し 故郷のそら
ああわが父母 いかにおわす

先週の記録

幹事報告 幹事 加藤久仁明君
春日井RC 婦人の会：11月8日(金)
11:30~ 王子クラブの奥の駐車場に集合して下さい。(部屋は王春工業で取って在ります)
出席義務者：会長 屋嘉比良夫君
幹事 加藤久仁明君
春日井市社会福祉協議会第4回評議委員会
11月8日(金) 14:00~ 総合福祉センター
出席義務者：会長 屋嘉比良夫君

例会変更のお知らせ

名古屋葵	11月7日(木) 11月7日(木)
RC	外部講師卓話の為

2013年10月25日(金)第2159回(10月第4例会)

一 宮	11月7日(木) 11月7日(木)
RC	職場例会の為 妙興寺
名古屋和合	11月6日(水) 11月2日(土)
RC	ワールドフードフェスタの為久屋大通公園

例会休会のお知らせ

豊田東RC 10月30日(水)は休会
瀬戸北RC 11月5日(火)は休会

出席報告

委員長 伊藤 一裕君

会員 54名	欠席 16名	出席率 83.3%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98.1%

ニコボックス報告

委員長 成瀬 浩康君

祝福の皆さんおめでとう！ 屋嘉比良夫君
誕生祝と下手なスピーチ 耳を汚します。
足立 治夫君
あまりためにならない卓話申し訳ありません。
高木 修君
夫人誕生のお祝いを受ける喜びで。

清水 勲君 岡嶋 良樹君
結婚記念日お祝いをありがとう。磯野 俊雄君
足立さん高木さん卓話をありがとうございます。
峠 テル子君
春日井まつりの晴天を願って。青山 博徳君
10月26日27日春日井市植物園にて第51回秋
季バラ展を開催します。北 健司君
祝福おめでとうございます。お二人の卓話を聞
く喜びで。小川 長君
太田 弘道君 大畑 一久君 岡田 義邦君
亀谷 鉦一君 加藤久仁明君 加藤 茂君
風岡 保広君 河村 哲也君 加藤 宗生君

職業奉仕・米山月間

例	11月1日(金)	11月2日(土)	11月5日(金)	11月23日(土)
会	理事役員会 11:30	11月8日変更	祝福	11月22日変更
予	クラブ協議会 13:30	福祉のつどい	卓話 朽本 正樹君	ニュートン林檎の木植樹式
定	卓話 長谷川英輝君	サボテン鉢植 10時	卓話 和田 了司君	春日井植物園 10時

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

貴田 永克君 小島 啓治君 志水ひろみ君
宅間 秀順君 名畑 豊君 新美 治男君
早川 八郎君 長谷川英輝君 林 憲正君
蓮野 美廣君 馬々太刀雄君 森田 誠君
山田 治君 山田 倫章君 和田 了司君
ご協力ありがとうございます。 成瀬 浩康君

卓話 高木 修君

世間では、「弁護士は不景気の方が事件が増え忙しくなる。」と思われているようですが、近頃、新聞紙上で弁護士の不祥事が相次いで報道されることから推察されるように、弁護士業界も世間並みに競争激化で営業不振の状況です。

もともと、法律的な紛争を裁判にすることなく、できるだけ当事者間の交渉で大方話し合いで処理しているのが我が国の国民性で、裁判まで纏れることは例外的な場合です。

私は、当業界が不況になった原因として下記の諸事情があると思っています。

弁護士が激増したこと。

裁判以外に紛争解決の制度が設けられたこと。

インターネット等で法律問題がわかりやすく解説されているので、弁護士に相談せず自分の判断で処理すること。

殆どトラブルを起こさない優良企業から、経費節約のため顧問契約を解約されること。

更に、根本的な原因は、「裁判で請求が認められても、結果を伴わないことにある。」と思います。

例えば、相手先が売掛金を支払ってくれないために弁護士に依頼して、裁判をしても、その途中で相手が破産すれば殆ど配当はありません。

又、配当があったとしても、3～4%程度が普通です。裁判しても結局は無駄になってしまうので、折角、弁護士費用（着手金）を支払い、1年も2年もかけて最終的に裁判で請求が認められても、「相手方に支払能力が無い場合は、請求金額を半額にし、更には6か月から12か月の分割払いで和解すること。」もよくある事例です。

依頼者からすれば「こんなことなら始めから直接相手方と交渉して、請求金額の半分でも回収していた方が良かった。」という事になってしまいます。私の事務所では、

裁判で請求が認められる可能性。

これに要する期間。弁護士費用を含む諸費用

売掛金が回収できる可能性等を十分説明した

上で、事件を受任することにしています。

したがって「損得を無視し、意地づくで裁判する方」は別として、殆どの方は、裁判することを断念されるので、どうしても、受任事件は少なくなってしまうのです。

しかし、依頼者の信用を阻うことがないことから、

法律問題で困ったことがあると必ずみえますし、友人、知人の事件を紹介して頂けるので何とか事務所を維持しているのが実情です。

卓話 足立 治夫君

今日は誕生をお祝い下さいまして誠にありがとうございます。昨日八十五歳になりました。

私がこの会に入会したのは昭和四十八年。されど、ロータリーの落第生です。しかし入会した当時、私より年輩の人ばかりで入会一年経った時、私の経歴を述べさせられました。現在殆どの会員は私の職業もご存知ないと思っ、先日当事の市民病院の新聞に掲載された新聞の切り抜きを各テーブルに置きましたのでお読みくだされば幸甚と思ひます。

さて、秋らしくなりました。読書の季節です。峠プログラム委員長より何か文学的な事をと依頼されましたので僅かな時間です。私の辿った読書の中で私の記憶の中に残って未だに心の奥底にしみわたっている本と私の歩んだ道の一片と私の読書遍歴を重ねて雑談風に語らせていただきます。重ね重ね申しますが八十五歳になりました。認知症の始まりかもしれません。ロータリーの友情を以てお許しください。

私は1928年父親の50歳の時、貧乏人の子沢山で六人兄弟の末っ子に生まれました。もしこれが戦後であれば陽の目も見ることが出来なかつたでしょう。産児制限バースコントロールの知識がない時代のお陰で、私の姉がすみ子、又々生まれて来たのが私で今度こそ治る様にと治める夫として治夫と名付けられました。

私の実父は明治12年生まれで小学校の高等科の学歴しか無かつた為にサラリーマン時代非常に苦労したとみえ私や兄弟に対しては無学ながら、今でいう熱心な教育パパでした。私が旧性の中学校に入った時から当事の旧性の高等学校の教授（当時旧姓高等学校教授は高等遊人と云われ夏目漱石も五高の教授でした）にチューターとして世話になりました。

丁度私が小学三年生の時、私の長兄が旧制高等学校に入学でき私の家には何時も白線帽、朴歯、マントの高等学校の生徒が沢山たむろして、私にとっては誠に難しい議論、教養論議を耳にしていました。併し、残念ながら殆どの方が太平洋戦争でサイパン等で玉砕してしまいました。

皆さんは殆どの方が新制の大学ですので旧制高等学校、あまりご存知ないかもしれませんがイギリスのパブリックスクール、ドイツのギムナジウム、フランスのノルマンディアンに共通する面があつて全寮制で、文科・理科に分かれ落第何のその皆、教養に磨きを掛けていました。ここを経て帝大に入るわけです。私もここに入るんだと、そして教

ラスメートもそれが良くわかるようにしたいです。私たちの先生が私たちの担当の場所が汚い、減点しますと言ったとき、私たちは直ちに担当の場所を掃除して、ごみ一つ落ちてないようにしました。私たちは、担当の場所をきれいに維持していたので、先生は減点することはしませんでした。また、私のお爺さんが老衰や病気が原因で亡くなった時、お葬式の間とても私たちは悲しかったです。私は沢山の写真やビデオを撮影し、遠くで家族の世話をしてお葬式に参列できないおじさんに、お葬式でなにかあったか見ることができるようにしました。

私の自由時間には、授業についての勉強をしたり、日本のアニメをみています。とっても素敵でほっとできるのです。ぼけーっとストレスから癒される方法なので、とってもアニメを楽しんでいます。時には、指導事務所から借りた本を読んだり、音楽、特にスローな音楽を聴くのが好きなのでそうしたりします。退屈しないためにこんなことをしています。

ここ数か月で多くの素晴らしい出来事がありました。そして、将来はもっと素晴らしいことを希望します。

今のところこれで全部です。

あしながおじさん、おじさんにとって良い日でありますようにもう一度「こんにちは(良い日)」ととても感謝しています。



卓話 高木 修君



卓話 足立 治夫君



会員誕生日 足立 治夫君 高木 修君



養を磨くんだと周囲からも教育されました。私は一面の勝負しか行はれず戦争の末期昭和20年の1月旧制高等学校の入試は一次試験には合格しましたが二次試験に口頭試問で私は‘教練’の事でシボられ落ちてしまいました。負け惜しみではありませんが合格していれば失敗を知らない鼻持ちならない人間になったと思いました。人間は失敗し痛みを知ってこそ深みを増すものと思えます。

今日は私の八十五年の間に読んだ本の中で重ね重ねいいですが記憶に残っている本について私なりに心に締めつけられた本を雑談風に述べたいと思えます。

自分について語るは危険なるである。そして卑しいことであり少なくとも悪人趣味です。とは、私の尊敬する哲学者、三木 清が“読書と人生”の中に残した言葉です。ここで、三木 清の名前を知ってみえるお方、おみえですか？

哲学者の中で私は親しみを感じ少年時代色々な事を教わりました。終戦直後‘人間は一本の葦である。しかも考える葦である’というパスカルの言葉が流行った時があります。パスカルは“パスカルの原理”“パスカルは物理学者であり哲学者であり、三木 清も著書に“パスカルに於ける人間の研究”がありますが、余談ですが第一回の芥川賞作家、石川達三が“風にそよぐ葦”日教組を葦になぞらえた社会小説がありました。しかし、三木 清は戦争の末期昭和20年、友人の高倉テル（小説家代議士）をかくまって“治安維持法”にふれ獄に入れられ腎不全となり終戦後約1ヶ月に獄中でなくなって居ります。この人の本は哲学的の中に詩的で例えば“ザンゲは語られざる哲学”が私の心の中に今でも残っています。

私の本棚の話をししましょう。

さてここで申しておきますが私の少年時代は戦争中で戦後もしばらく全く本のない時代でした。私の生まれた昭和三年時代は世界的大恐慌の前年で円本時代でその前の年にレクラム文庫、翌年岩波文庫がで、改造社より現代日本文学全集・世界文学全集（新潮社）第一期がで、春談社より明治大正文学全集がで、何処の中流の家庭ならばその中のどれから予約で買ってあったと思えます。未だその頃ラジオの普及も僅かの時代でした。

その頃子供の本としては菊地 寛の出版社から出した“小学生全集”北原白秋の弟の出版社のアルス社の出した“日本児童文庫”。小学生全集は私の実家にありました。アルスの児童文庫は現在私の家の病院の図書室に80冊書棚にあります。両者とも今私が手にとって読んでも読み応えがありがたない本だと思います。

特にこの中でも今も私の記憶に残っているのがバーネット女史の“小公子”(リトル・プリンス)その主人公はニッサンのセドリック。小学五年生の

時雨が降って体操が外で出来ず先生が情熱を込めて読んでくれた日のことは今もありありと当時の先生の姿を思い出します。この小公子の本物の訳本はフェリス女学院の先生の若松静子女史であり大人の読物となっています。この両者の全集の事は先年亡くなった山本夏彦が北原白秋が弟の、アルス出版社の為に新聞の一面を使って菊地 寛の不実を訴えて居ります。

私は小学校の二年の頃より当時講談社の幼年倶楽部、少年倶楽部と月刊でしたが此れを毎月10日になると50銭銀貨を握って町の本屋に行きました。この中に載っていた小説が単行本となり佐藤紅録(サトウハチロー・佐藤愛子のお父さん)の本を熱心に読みました。「ああ玉杯に花うけて・紅顔美談・英雄行進曲・朝の雲雀・少年讃歌」を読み当時感動致しました。丁度昭和11年より講談社の絵本が出だし“四十七士”と毎月4~5冊絵本が出て此れは戦後再版され私の子供達にも買って読ませました。

昭和13年には講談社より小学生のための世界名作物語が月に2、3冊出て“ああ無情”(レ・ミゼラブル)巖窟王(モンテ・クリスト)“鉄仮面”“三国志”書き手が池田宣政・南洋一郎等々でした。小学校を卒へて中学校へ入ってからは学校の教科だけに追われてまともな物は読めません。昭和19年に友人より此れを読めと勧められ勤労働員と受験の前でしたが山本有三の全集十巻を読みました。“風”“波”“路傍の石”“生きとし生けるもの”“真実一路”“女の一生”次から次へと熱心に読みました。その中で“風”の主人公相良さん(家政婦)がエスペラントの講習に行く、そのエスペラントの意味を当時誰に聞いても分らず戦後自分でエスペラントを習いました。“女の一生”の中の允子(女医)がしくじり子の允男が左翼運動に入り時に帰って来た時允子が心配するのですが‘お母さんもゴーリキイの母親になってください’と言いますがその時にゴーリキイと作家は知りませんでした。山本有三先生には大変色々なことを教えていただきました。

昭和21年1月15日、元京大教授の河上肇先生が亡くなり当時は戦後の混乱時で初めて河上肇の名を知り、先生の自叙伝を上・中・下を読みすっかりまいってしまいました。先生の書物の「貧乏物語・第二貧乏物語・経済学大綱」と、20才で社会主義にならざれば、ハートがない。40才で社会主義者であればヘッドが無い。そういう時代でした。

今日はこれで終わらせていただきます。ありがとうございました。

【6】Glycel Joyce B. Wamilda

グリセル ジュイス Bワミルダ



あしながおじさん：

屋嘉比良夫

あしながおじさんへ、まずはじめに「こんにちは、おげんきですか？」私は元気です。これから私のここ数ヶ月の日々の生活についてお話しますね。わたしの手紙を読んで退

屈しないと良いですが。

私の日常は変わりません。ただ当たりのように毎朝みんなの朝食を作り、弟の面倒を見ます。学校生活は少し変化がありました。このところ私の計画、宿題、グループ作業、学校行事でとても忙しいからです。時々、宿題や勉強が必要な授業のために夜寝るのが遅くなります。今この瞬間に私が本当に欲しいのは、より高い等級を得ることで、そしてトップ3に属したいのです。進路相談週間というものがあり、このプログラムで私はいつの日か会計士か看護師になりたいと決めました。私の両親や兄弟姉妹は、「栄養摂取月間」のような学校行事があるときはいつでもサポートしてくれます。私は先生に「栄養摂取クイズ大会」の私たちの部門の代表になるよう選ばれました。わたしはとても緊張しましたが、嬉しかったです。私は部門を優勝させたかったので、本当に一生懸命勉強しました。コンテストの日が来たとき、私は競技相手がとても優秀だったら、と、すごく緊張していました。でも、そのことは気にしないようにして、回答に最高にベストを尽くすことに努めました。その後先生は誰が優勝したのかを公表しました。私の心臓は本当に早く鼓動します。誰が優勝したのかが判明することに本当にドキドキしました。第3位、第2位はもうすでに発表された時点で、まだ先生は私の名前を読んでいません。クラスメートはまるで私が優勝するのを確信したかのように、私の名前を叫んでいます。先生が優勝者を発表しました。彼は私の名前を読み上げました。私は驚き、クラスメートは嬉しくて本当に大きな声で叫びました。私は喜びに包まれて、私の賞を受け取る舞台へ進みました。私の努力は価値がありました。クラスメートや友人はそんな偉業を成し遂げた私を祝ってくれました。私はとってもとっても幸せでした。「栄養摂取クイズ大会」で優勝するのは初めてのことでしたから。

私には新しい友人がたくさんいて、良くしてくれましたが、特に昔からの友人はとても私を支えてくれました。もっともっと友人が欲しいです。

私たちの学校には「校内対抗戦」があり、本当に懸命に対抗戦に向けてダンスを完璧にしようと練

習しました。私たちはお互い助け合いながら、ダンスの小道具を作りました。クラスメートがとても協力的だったのでとても嬉しかったです。学内対抗戦の日がやってきて、失敗するんじゃないかとダンスをするのにとても緊張しました。でも、緊張感でパフォーマンスをダメにはしませんでしたし、またミスなしで上手にダンスができるよう最善を尽くしました。私たちの努力は、3年生全体で一位になることで本当に実を結びました。私たちはまた、ゲームもしました。いくつかのゲームは勝つことができませんでした。少なくとも校内対抗戦を楽しみました。とっても楽しい模擬店もあります。また「ブアングウィカ」に関連するテーマを演じることが宿題になっている人形劇を上演しました。私たちには演じることが不可能だと考えましたが、一生懸命取り組み最善を尽くしお互い助け合いながら、人形劇の人形や小道具を作りました。ふたを開けてみれば、私たちの人形劇は素晴らしく、第一位をとりました。人々がとても私たちの人形劇を楽しんでいるのが見えました。そのことで私はしっかり頑張ることを勇気づけてられます。

私たちは最初の期末試験があり、高い得点をとりました。次の成績等級が上がることを期待しています。私たちにとって自分達のスキルに合った適切な仕事を得るというNCAE（国による進路評価試験）という試験もあります。

私は数学クイズの選抜メンバーでもあり、厳しく勉強する必要があります。数学について話すと、「数学クラブ」の打ち合わせの間に私たちは役員を選び、私はガバナーになりました。私はベストを尽くして数学クラブの、よきガバナーになりたいです。私たちの最初の努めは、どうやって掛け算や割り算をするかわからない生徒に、掛け算や割り算、他の数学に関することを教えることです。

わたしは、クイズビーに選ばれるために科学も勉強しなくてはなりませんし、演説を記憶しなくてはなりません。また、科学に関するスローガンやエッセイをつくりました。私は沢山の努力で期間内に合格しました。T.L.E や他の科目も高い得点をとりました。

友人と私は、T.L.E の数式や他の科目については話しました。また、生活について話、経験を共有し、お互いに助言しあいました。

最近、競技に勝つことみたいに面白いことがたくさんありました。新しい友達を作ったり、新しい授業で学んだり。いとこや他の人と水泳や食事や遊びをたくさん楽しみました。最近悲しかったのは、私たちのグループがあまり話題を他のクラスメートに説明していないと言われた時でした。本当に悲しかったですが、次からは私たちの宿題についての話題の説明に最善を尽くし、そしてク